

Ⅱ 研究の概要

1 研究主題

生き生きと学び、みんなとともに成長し合う子をめざして
～思考力・表現力を高めるために～

2 主題設定の理由

子どもたちの日々の生活をみると、人数が少ないため人間関係が固定化する傾向があり、子ども同士がトラブルを起こしたり、時々仲間はずれ等の傾向が見受けられたりする。こうした人間関係が日々の学習の中にも影響が少なからず出てきている。そうしたことを解消していくためには、本校の子どもたちが心豊かな人間に育っていくことが求められている。そのためには、われわれ教師集団が、全教育活動の場で、一致団結して日々の教育実践を高めていく必要があると考えられる。

本校の子どもたちの知識や技能については比較的定着しているのだが、思考力や表現力は劣っているように見受けられた。そのことは、県学力診断テストや全国学力・学習状況調査の結果からもうかがわれた。

授業中、考える力や発表する力は少しずつ身に付いてきているが、その意見を広げ合うということまでまだ至っていない現実がある。そこで、前年度末の反省から、もっと日々の授業を大切にしていこうということになり、今年度は授業研究を主体に実践を広げていくことになった。

本校は少人数のため、複式教育という授業形態をとっている。複式教育で学ぶということは、児童が自ら主体的に学んでいくという特性も持ち合わせている。そのなかで、自ら考えたことをボードや紙に書き、それを発表し、学級全体のものにしていくという授業プロセスを大事にしていくことにした。その学び合いの場で、思考力や表現力が育っていくのではないかと考えた。

子どもの実態や昨年度までの経過をおさえ、今年度も現職教育の中核に算数科を据え、子どもたちの思考力・表現力を高める実践を積み重ねていくことでこの研究テーマを設定した。

3 研究の方向並びに具体化

- ①思考力と表現力を高める。
- ②基礎学力の充実を図る。
- ③複式教育の実践を深める。
- ④外国語活動の実践を深める。
- ⑤道徳教育の実践を深める。

4 主な実践の概要

(1) 算数科における取組

昨年度から本校では、子どもの実態を見すえ、算数科に焦点をあて、それを現職教育の中心として実践を積み重ねてきた。

子どもたちの思考力・表現力を育成するために、先ず学習指導案を工夫して作成した。単元で身

に付けさせたい力を明確にし、目標と指導と評価の一体化を図るようにした。評価規準を絞ることで、1単位時間におけるめあてを明らかにした。その中で複式における同時間接の指導方法を工夫・改善した指導案になるように心がけた。

研究授業は、各学年で行い、指導主事の指導も仰ぎながら自らの指導力を向上させた。協議会が充実するようにKJ法を取り入れ、それぞれの協議会ごとに教員一人一人が話し合いに積極的に参加しながら成果と課題を出し合う中で、そのあしあとを残し次へ繋ぐことができた。

授業研究の内容

学 年	実施時期	単 元 名
低 1年 2年	12月 9日	「おいほう すくないほう」
		「ちがいをみて」
中 3年 4年	9月16日	「間の数」
		「面積」
高 5年 6年	10月26日	「面積」
		「体積」

(2) 外国語活動の取組

複式校ということで4月当初、第5・6学年の2年間にわたる年間指導計画を立てた。その計画を基に週1時間ALTを活用したチーム・ティーチングによる授業を行った。

また、年間15時間程度の校内研修を実施した。内容は、外国語活動の基本理念の理解、ワークショップを交えた指導方法の研究、教材づくり、授業研究、中核教員研修の伝達、先進校視察などである。外国語活動部会による授業研究は、共同で指導案や教材を作成し、全ての部員が参加して研究授業を実施することで、一人一人の指導力向上につながった。

低・中学年においても、ALTを招いて英語活動を行った。

低学年 「1から10までのかずであそぼう」

中学年 「動物の言い方を知ろう」

高学年 「世界の『こんにちは』を知ろう」 「外来語を知ろう」

(3) 特色ある活動

塩津地区は、古くからの港町で漁業を営む家もあり、地域の貴重な教材が豊富にある。また、地域の方は学校教育に協力的で、見学やゲスト・ティーチャーを依頼すると快く引き受けてくれる。PTA活動も盛んで、保護者や地域の方と連携した行事を多く行っている。そのような恵まれた環境の中で、児童は生き生きと学習に取り組むことができる。

低・中・高学年それぞれにおいて、地域学習を行った。地域の食材を生かした食育にも力を入れている。また、露の浜での清掃活動と海水浴、いな踊り、地域の老人会である三和会との交流、釣り大会、地域と合同の運動会、学習発表会、塩津地区クリーン作戦、国際交流など、塩津小学校ならではの特色ある活動を行っている。本冊子に掲載している内容はその中の一部であるが、これらの活動を通して故郷を愛する心を養うとともに市民性をはぐくんでいる。